

# パスポート(旅券)の申請・交付について

津野町では、高知県からの権限委譲を受け、パスポートの申請・交付を行っています。これに伴い、高知県下の各パスポート窓口での申請・受け取りはできませんのでご注意ください。

## □申請できる方

- ・津野町に住民登録をしている方
- ・他の市町村に住民登録され、単身赴任や通学等のため津野町に居所があり、それらを証明できる方

□申請場所 津野町役場本庁舎窓口(西庁舎窓口では申請・受け取りはできません)

## □申請・交付の取扱日時

月曜日～金曜日(土・日・祝祭日及び年末年始は除く)午前8時30分～午後5時15分

## □申請に必要な書類

1. 一般旅券発給申請書
2. 戸籍抄本または謄本(発行日から6ヶ月以内のもの)
3. 証明写真(6ヶ月以内に撮影されたものでかつ国際規格にそったもの)
4. 申請者本人を確認できる書類
5. 前回取得したパスポート
6. 住民票(津野町に住民登録をしている方は不要)



## □申請から交付までの日数

申請受付日から数えて8日目以降(土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3は日数に数えません)

## □パスポートの受領

パスポートの受領は年齢に関係なく、代理受領はできません。必ず「本人」が①一般旅券引換票、②手数料(下記の表参照)を準備の上おいでください。

種類	年齢	手数料
10年	20歳以上	16,000円(収入印紙14,000円+高知県収入証紙2,000円)
5年	12歳以上	11,000円(収入印紙 9,000円+高知県収入証紙2,000円)
	0歳～11歳	6,000円(収入印紙 4,000円+高知県収入証紙2,000円)

## □津野町で取り扱うパスポート事務の種類

新規・切替申請、記載事項変更申請、査証欄増補申請、紛失届

【お問い合わせ先】津野町役場町民課 担当:長山 TEL55-2314



あるお城やお寺は荘厳で素晴らしいですが、オーストラリアにはそういう建物が一つもなく、ウルルという、巨大な一枚岩があるだけなのです。

国ごとにそれぞれの歴史・文化があり、不思議でおもしろいと思いました。

何週間か前、小学校で日本の歴史の授業の傍聴に誘われました。生徒たちはおよそ1400年の時期の日本の歴史を勉強していて、授業の最後に、同時期のオーストラリアではどのようなことがあったかと聞かれ、説明を求められました。でも、まったく説明するまでもないのです。その時期のオーストラリアを記載した歴史文献は何もない。オーストラリアが発見されたのは1606年、その後ヨーロッパ人に1788年まで占領されていました。発見される以前は、先住民だけがオーストラリアで暮らしていたのです。驚きましたか?千年もの古い歴史の

「オーストラリアでどんなことがあったの?」  
私は以前から日本の歴史に興味を持っていました。この大陸から離れた極東の国では、力強いサムライと謎めいた忍者が育てられ、氏族は権力と自由のために戦っていたのだと。石や木材、金などで建築されたお城やお寺はすばらしく、花の庭に囲まれています。日本の歴史はきわめて長く、おもしろいものなので、わたしはなんとなくうらやましく思います。

「ALITの体験録〜!」

ミラーロックラン(オーストラリアアデレード出身)

VOL.32